

## 基盤医学特論 Tokuron Special Lecture

# 特徴あるプログラム 「CIBoG/AI-MAILsメディカルAIプログラム」

## 日本における統計学、情報学の問題点と解決法の提案 Problems of statistics and informatics in Japan, and proposed strategies for the solutions.

スタージェン医療人工知能研究所 所長 鎌谷直之



データサイエンスの分野は遺伝学に始まり、統計学、情報学を経て、人工知能に受け継がれようとしている。わが国は、この4つの一連の分野が以前から不得意である。その原因の一つは言語にある。特に名詞に定冠詞・不定冠詞が無い「ランダム変数」や「確率」の定義を日本語の文章で説明することが困難である。これらは「現実世界の対象物を数と対応させること」が目的の関数であり、現実世界のランダムな現象を理解するために最も肝心な部分である。欧米ではこれらの理解に初期の情報教育の多くの時間を費やしている。日本でも、統計学や情報学の中の確率とランダム変数の部分の教育を英語で行う事を提案する。

私がこれまで経験した大規模で長期の関節リウマチのコホート研究IORRA、臨床研究に初めてビッグデータを導入したゲノムワイド関連解析 (GWAS)、更には世界のAI創業の現状についても解説する。

日時 : 2022年7月15日 (金) 対面(基礎棟 第4講義室)

午後5時から午後6時半

Date: July 15, 2022 (Fri.) 17:00 – 18:30

Venue: Basic Medical Research Building (Lecture Room 4)

言語 : 発表&パワーポイント: 日本語

Language : Presentation & PowerPoint: Japanese

連絡先 : AI-MAILs 事務局 浅井 (AI-MAILs 事務局内線 2448)

Contact: Ms. Sayuri Asai, Secretariat of AI-MAILs (ext. 2448)

\* 基礎棟第4講義室にて開催します。出席カードをご持参ください。

This lecture is held at 4<sup>th</sup> Lecture room.

Please bring your attendance card.